

# 高齢者の転倒を予防するために！

～一歩ずつ踏みしめて！！～

## 〇直方管内における事故発生状況(令和3年中/交通事故・急病除く)

### ◇発生場所はどこが多い？

**1.自宅(202件/53%)**    2.道路(30件/7.8%)    3.外出先(29件/7.5%)    その他31.7%

### ◇ケガによる救急件数383件中、どのような事故が多い？

**1.つまずき転倒(156件/41%)**    2.ベッドから転落(17件/4%)    3.階段から転落(13件/3.4%)    4.椅子から転落(9件/2.3%)    5.窒息(6件/1.6%)

### ◇事故事例

【事例1】夜中にトイレに行こうと、ベッドから起き上がってそのまま床に転落した。

【事例2】夜中にトイレに行く途中、廊下でつまずき転倒した。

【事例3】庭の草取り中、バランスを崩し転倒した。

【事例4】トイレの中でバランスを崩し転倒した。

【事例5】階段を降りる途中、足を踏み外し転落した。

【事例6】歩行器で歩いていたら、バランスを崩し転倒した。

【事例7】椅子の上に立ち、物を取ろうとしてバランスを崩し転落した。

【事例8】植木の剪定中、バランスを崩し脚立から転落した。

【事例9】散歩中、つまずき転倒した。

【事例10】エスカレーターに乗り、また降りるときに転倒した。

### ◇どうして事故は起こったのか？その原因！！

☆夜中に起きたとき、意識状態が日中よりも少しぼんやりしている。

☆トイレを済ませた直後の意識状態は、低下するときがある。

☆道路の継ぎ目、店舗入り口など地面の状態が変化するところで転倒している。

☆椅子の上や脚立を使用時の作業は、バランスがとてもとづらい。

↓   ↓   ↓   次に予防と対策を絵で詳しく解説   ↓   ↓   ↓